

取組の成果・課題			
記号	ア	事業分類	心の教育の推進
<p>外部講師を招聘してストーリーテリングを行った。お話の世界を楽しむ姿があったが、素話だけでは想像がつかない様子もあったため、絵本の購入を行い読み聞かせの機会を増やした。少人数で読み聞かせを行ったので絵本の世界に集中できる子が多く見られた。 龍潭寺で座禅を行った。就学前の活力補充ができた。</p>			
記号	イ	事業分類	保育の充実
<p>砂場セットを購入し砂場遊びの充実を図った。道具を使い分け協力して山やプールなどを作って遊んだ。体の大きさで使いやすさが変わるので、学年に合わせて道具を検討する機会にもなった。 タンブリンを購入し楽器遊びを楽しんだ。良い音で鳴るため叩く場所や動かし方での違いを楽しむ姿も見られた。</p>			
記号	ウ	事業分類	健康・安全教育の推進
<p>ジュビロやきのいい羊達を招聘し運動教室を行った。コロナ禍以降、体を動かす経験が極端に少ない子が見られる。運動教室は体を動かすことが苦手な子が遊びだすきっかけになった。運動会や秋以降の運動遊び充実期の前に招聘できたので、運動遊びを通して翌日以降の遊びに積極性が見られた。</p>			
記号	エ	事業分類	体験活動の充実
<p>人形劇の観劇は学芸会前の年長児に人に見せるという視点を与えてくれた。人形への集中から自然とお話の世界に入っていく様子が見られた。 一人一鉢の花を育てた。毎日水やりして育てることで、自分の花を身近に感じ、大切に作る姿があった。</p>			
記号	カ	事業分類	環境教育の推進
<p>花壇やプランターに四季の花を育てた。夏の色水での使用の他にも、ままごとや製作に使用したり、戸外遊びの際に眺めたり匂いをかいだりして親しんだ。</p>			
記号	ク	事業分類	本の読み聞かせの推進
<p>絵本を購入し、毎日1冊以上の読み聞かせを行い絵本に親しんだ。短い動画に慣れ、最後まで絵本を聞いていられない子も見られた。しかし、読み聞かせを繰り返すことで、少しずつ集中していられる子が増えてきた。保護者からの要望で絵本の貸し出しも1冊から2冊に増やした。今後も継続して行いたい活動である。</p>			